

2003年3月の日本の天候

多雨（北日本太平洋側）

3月の天気概況

天気は周期的に変わった。上旬後半から中旬にかけては低気圧の通過後に一時的に冬型の気圧配置となって全国的に気温が平年を下回る日が多かった。また、上旬は低気圧が発達しながら通過することが多く、東日本、西日本中心に多雨傾向となったが、中旬から下旬は低気圧や前線の影響は少なく、小雨傾向となった。

上旬：1日と3～4日、7日に低気圧が発達しながら通過し、東・西日本を中心にまとまった降水があった。低気圧の通過後は冬型の気圧配置となり、特に旬後半は強い寒気が流入し、全国的に気温が下がった。**旬平均気温**は、西日本で低かった他は平年並だった。**旬降水量**は、北日本から西日本で多く、南西諸島で平年並だった。**旬日照時間**は、全国的に少なかった。

中旬：旬の初めと終わりは冬型の気圧配置となり寒気が流入した。旬の中頃には低気圧の通過で東・西日本で降水があった。**旬平均気温**は、北日本から西日本で低く、南西諸島で平年並だった。**旬降水量**は、西日本日本海側で平年並の他は少なかった。**旬日照時間**は、北日本、東日本、南西諸島で多く、西日本で平年並だった。

下旬：天気は短い周期で変わったが、低気圧や前線の影響は少なく、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。**旬平均気温**は、南西諸島で平年を下回った他は、北日本中心に平年を上回った。**旬降水量**は、全国的に平年を下回った。**旬日照時間**は、全国的に平年を上回った。

3月の気候統計

平均気温：北日本で平年を上回り、北海道では0.3°C程度平年を上回った。一方、北日本を除いて全国的に平年を下回り、関東甲信越・近畿・奄美などでは平年を0.5°C程度下回った。

降水量：北海道の日本海側、北陸の一部、南西諸島で平年を下回った。特に南西諸島では平年の50%以下

となったところがあった。東北の太平洋側、東日本の太平洋側と西日本で平年を上回った。特に東北の太平洋側では平年の150%以上と多かった。横浜（神奈川県）では3月の月降水量が246.0 mm（平年比184%）となり、月降水量の最大値を更新した。

日照時間：東北、近畿、中国の一部で平年を下回ったところがあったほかは、平年を上回ったところが多かった。特に北海道の北部、東日本の太平洋側、南西諸島では平年を上回り、平年の120%以上となったところがあった。

降雪・積雪：降雪の深さ、最深積雪とも全国的に平年並だった。

生物季節現象：さくら（ソメイヨシノ）の開花が平年並から早かった。

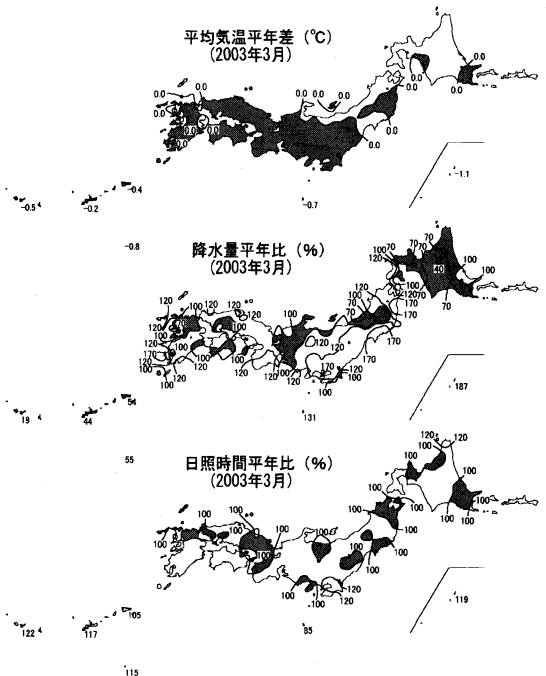
（気象庁観測部統計室）

3月の記録（1位更新のみ）

・月降水量の最大値（mm）

横浜 246.0

2003年3月の平年差（比）図



注）陰影の部分は、平年より低い（少ない）地域を示す